

## 第3回総合計画市民会議の開催結果

### ①WSの総括

グループ	テーマ案
Aグループ	<p>「若者が中心となったまちづくり」～世代間を超えた住みやすい南砺市～</p> <p>「将来を見据えたまち」（定住・子育て）</p> <p>「可能性を伸ばす・支えるまち」（教育）</p> <p>「意見を取り込むまち」（情報・協働）</p>
Bグループ	<p>「自分事として考え・行動するまちづくり」～住みたくなる南砺市～</p> <p>「Uターン」、「企業」、「つながり」、「防災」、「情報」</p>
Cグループ	<p>「守る・みがく・はぐくむまちづくり」</p> <p>「守る」～安心で満足なくらしができるまち～（ライフスタイル・住宅）</p> <p>「みがく」～地域資源を活用したまち～（観光・商業）</p> <p>「はぐくむ」～認めあい、成長できるまち～（交流・人材育成）</p>
Dグループ	<p>「あつめる・円につながるまちづくり」～10年後の未来～</p> <p>「Uターン・定住」、「若者の仕事感」、「結婚のしやすさ」</p> <p>「家族・移住」、「観光・イベント」</p>



②各テーブルにおけるWS結果の概要

【Aグループ】

「若者が中心となったまちづくり」～世代間を超えた住みやすい南砺市～

「将来を見据えたまち」(定住・子育て)

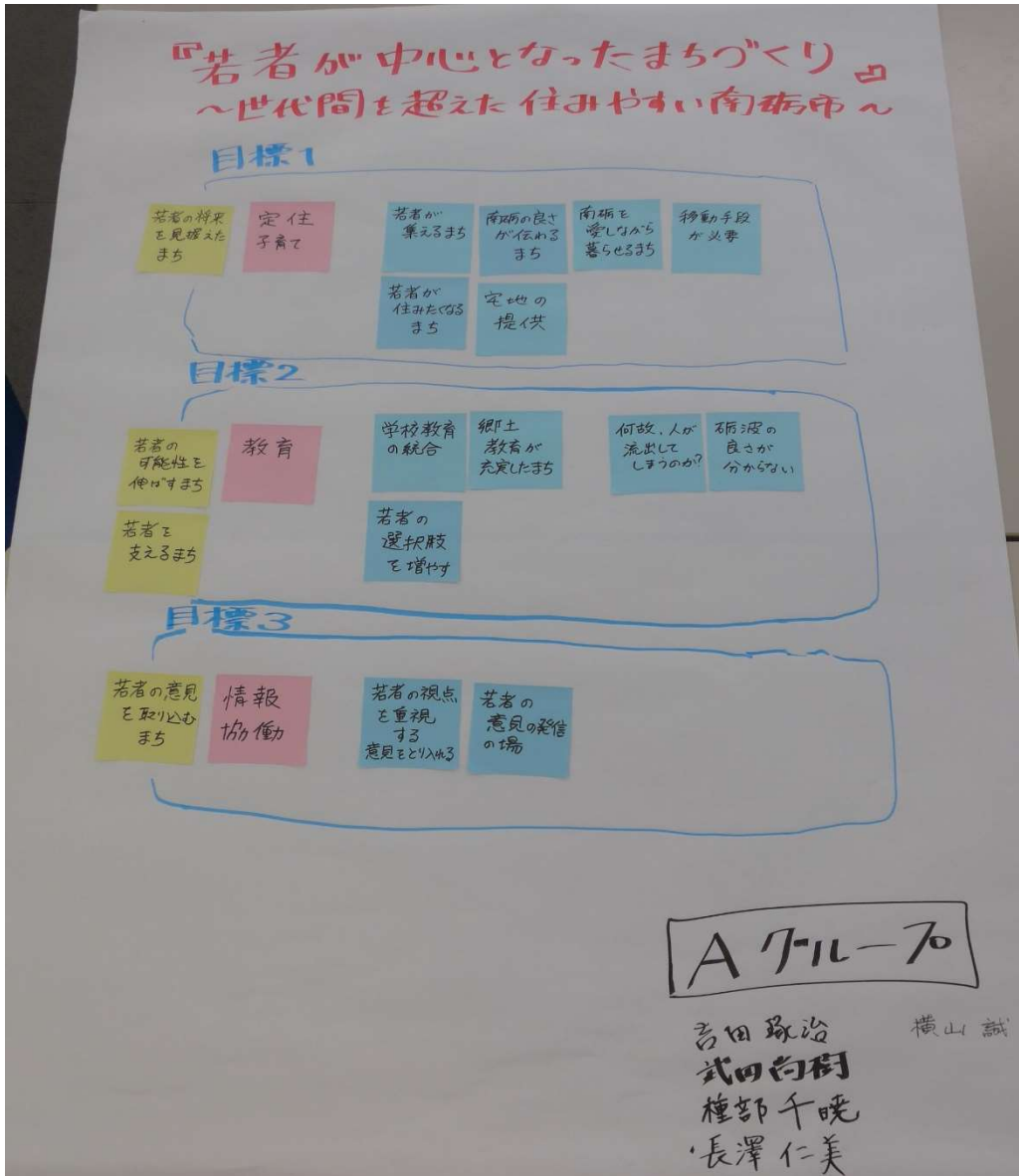
- ・南砺市の良さや愛が伝わるまち
- ・若者が集える、住みたくなるまち
- ・住む場所の提供、交通の充実

「可能性を伸ばす・支えるまち」(教育)

- ・郷土教育の充実、学校教育の統合
- ・若者の選択肢を増やす

「意見を取り込むまち」(情報・協働)

- ・若者の視点を重視する、意見を取り入れる
- ・若者の意見の発信の場



【Bグループ】

「自分事として考え・行動するまちづくり」～住みたくなる南砺市～

「Uターン」

- ・移住奨励制度富山 No.1
- ・癒されに戻りたくなる
- ・若者だけではなく誰でも戻ってこれる

「企業」

- ・企業誘致⇔地域産業の活性化（南砺版コマダ）
- ・某コーヒーチェーン店舗の誘致
- ・用地や施設があるだけ

「つながり」

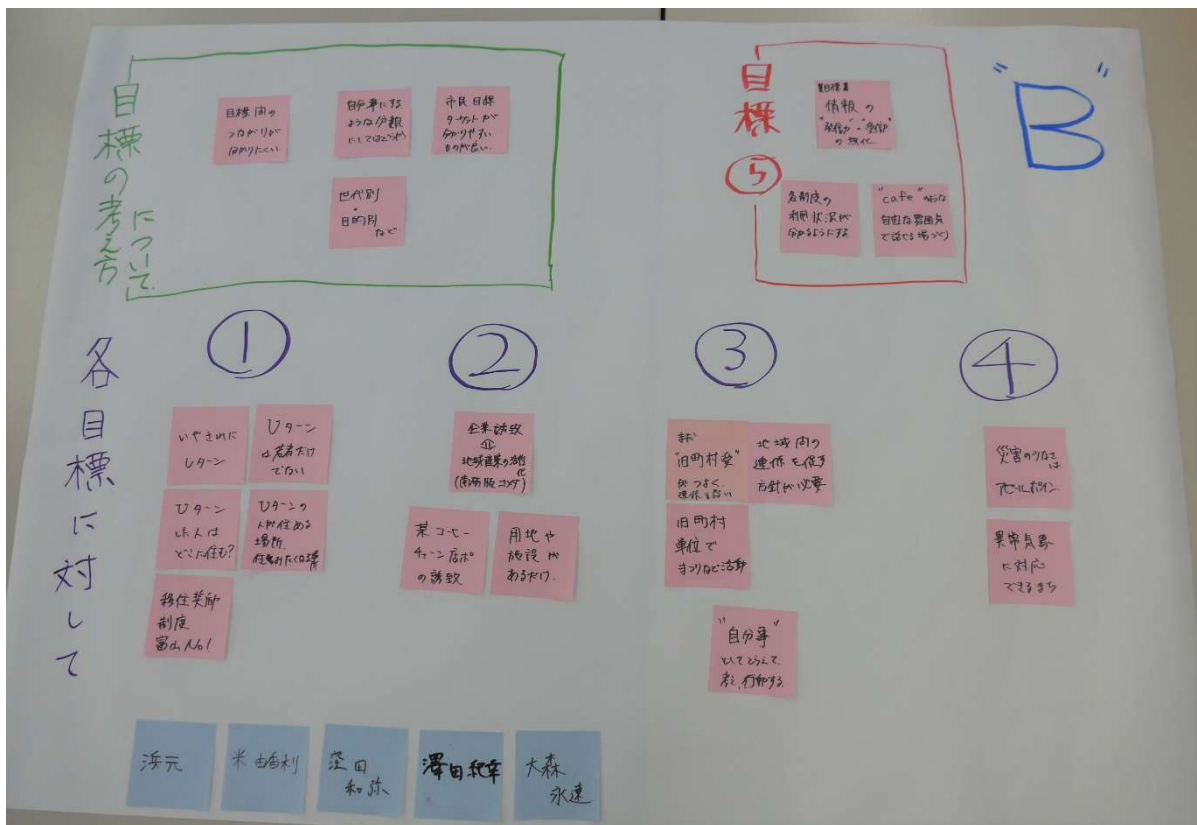
- ・旧町村単位での連係・活動に力を入れる
- ・“自分事”として考え、行動する

「防災」

- ・災害が少なく、異常気象に対応できるまち

「情報」

- ・“発信力”・“受信力”の強化
- ・“cafe”のような自由な雰囲気ではしゃげる場づくり
- ・各制度の利用状況が分かるようにする





【Dグループ】

「あつめる・円でつながるまちづくり」～10年後の未来～

「Uターン・定住」

- ・郷土愛の醸成、子供の頃からのすりこみ
- ・伝統的な祭り（大人の参加、地元企業の協力）

「若者の仕事感」

- ・市内で働ける、住む所が大切
- ・業種にこだわらない

「結婚のしやすさ」

- ・未婚者数・年代別の対策、移動者数の数値化
- ・移住者の増加（女性）、出生数の増加、産みやすい環境

「家族・移住」

- ・核家族が共働きできる・核家族を支援できる
- ・待機児童ゼロ、学童の充実（時間延長、高学年の受け入れ）

「観光・イベント」

- ・集客イベントの実施

